

[トップページ](#) [最新トピックス](#) 「第68回全国植樹祭」行幸啓に際しての「御製」のお示しについて

検索



[一覧へ戻る](#)

開催報告

大会の概要

2018年1月4日(木)

大会テーマ・シンボルマーク等

「第68回全国植樹祭」行幸啓に際しての「御製」のお示しについて

関連行事

新年にあたり、「第68回全国植樹祭」行幸啓に際しての「御製」を賜りました。

富山県実行委員会

※御製（ぎょせい）とは、天皇陛下がお詠みになられた詩歌のことです。

各種計画

お手植え・お手播き樹種

無花粉のたてやますぎを植ゑにけり患ふ人のなきを願ひて

イベント情報

全国植樹祭だより

この御製は、第68回全国植樹祭の式典において、改良によって作られた花粉をまったく飛ばさない品種のタテヤマスギの苗木をお手植えになったときのことをお詠みになっています。

開催に向けた取り組み

上の句では、天皇陛下にお手植えを賜った優良無花粉スギ「立山 森の輝き」、県木であるタテヤマスギが盛り込まれ、富山県のことをお詠みになったことが伝わります。

苗木のホームステイ

下の句では、常に国民の幸せを願う陛下の優しく温かい御心を感じとることができます。

一般参加者募集

県では、第68回全国植樹祭の開催意義を後世に伝えるため、魚津桃山運動公園内に、御製を記念する碑を建立するとともに、優良無花粉スギ「立山 森の輝き」をはじめ式典において両陛下にお手植えいただいた6種の苗木を移植します。

入札情報

シンボルマーク等の使用について

※詳細は添付資料をご参照ください。

寄附者一覧

[添付ファイル \[PDF : 284KB\]](#)

[添付ファイル \[PDF : 798KB\]](#)

富山県・会場へのアクセス

よくある質問

お問い合わせ

関連リンク一覧

お問い合わせ先

富山県農林水産部森林政策課全国植樹祭推進班

〒930-8501 富山県富山市新総曲輪1番7号

TEL076-444-4077 FAX076-444-3390



[当HPへのリンクについて](#)

[サイトポリシー](#)

Copyright(c) 第68回全国植樹祭富山県実行委員会 All rights reserved.

第68回全国植樹祭に係る御製碑の建立及びお手植え木の移植について

第68回全国植樹祭の開催意義を後世に伝えるため、大会に寄せて天皇陛下が詠まれた「御製」の碑を建立するとともに、式典において両陛下にお手植えいただいた苗木を移植することとしています。これらの整備場所やデザイン等については、第68回全国植樹祭御製碑検討委員会(委員長:柳原正樹 京都国立近代美術館長)の検討結果を踏まえ、次のとおり決定しました。

1 御製碑建立等の趣旨

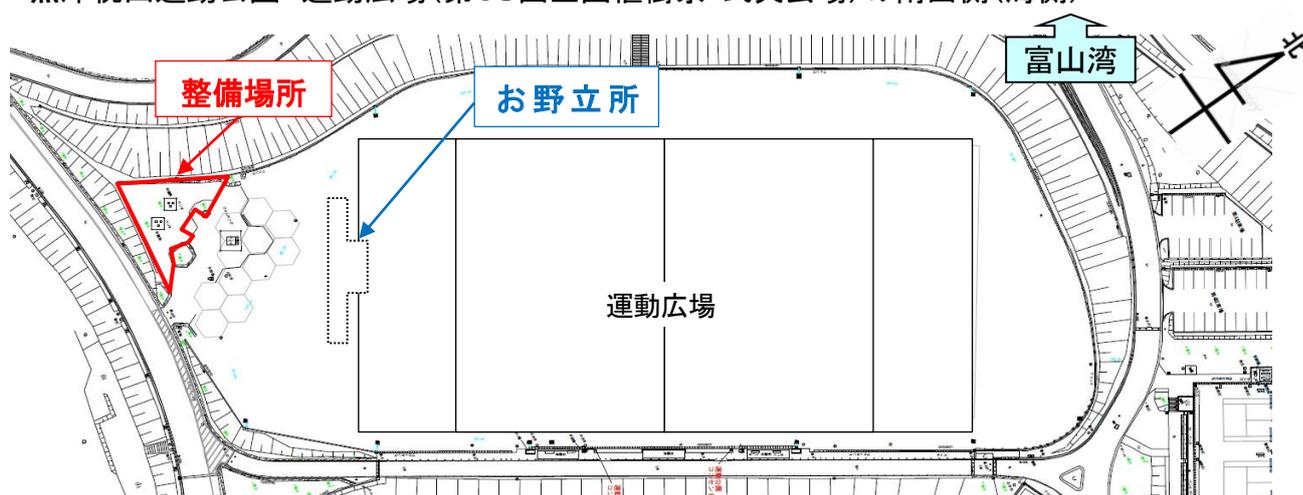
「かがやいて 水・空・緑のハーモニー」をテーマに開催した大会の意義を後世に伝え、県民参加による健全な森づくりの一層の推進と、富山県の豊かな「森・川・海」の環境を、未来を担う子どもたちにつないでいくことを願い整備するもの。

2 整備主体

富山県

3 整備場所

魚津桃山運動公園 運動広場(第68回全国植樹祭 式典会場)の南西側(海側)



4 御製碑のデザイン等

公募型プロポーザルの結果、4者の応募があり、御製碑検討委員会で審査のうえ決定

(1) デザイン提案者

株式会社 中曽根造園(富山市)

(2) デザインの特徴

① 御製碑

- ・県産石材で風化に強い常願寺川の安山岩を使用
- ・自然石の形状を極力活かし、御製碑としての存在感を重視

② お手植え木(苗木)の移植

- ・御製碑を包み込むように2種類のサクラの苗木を、そのサクラを守るように周辺部に高木性の苗木を植栽

(3) 検討委員会での評価のポイント

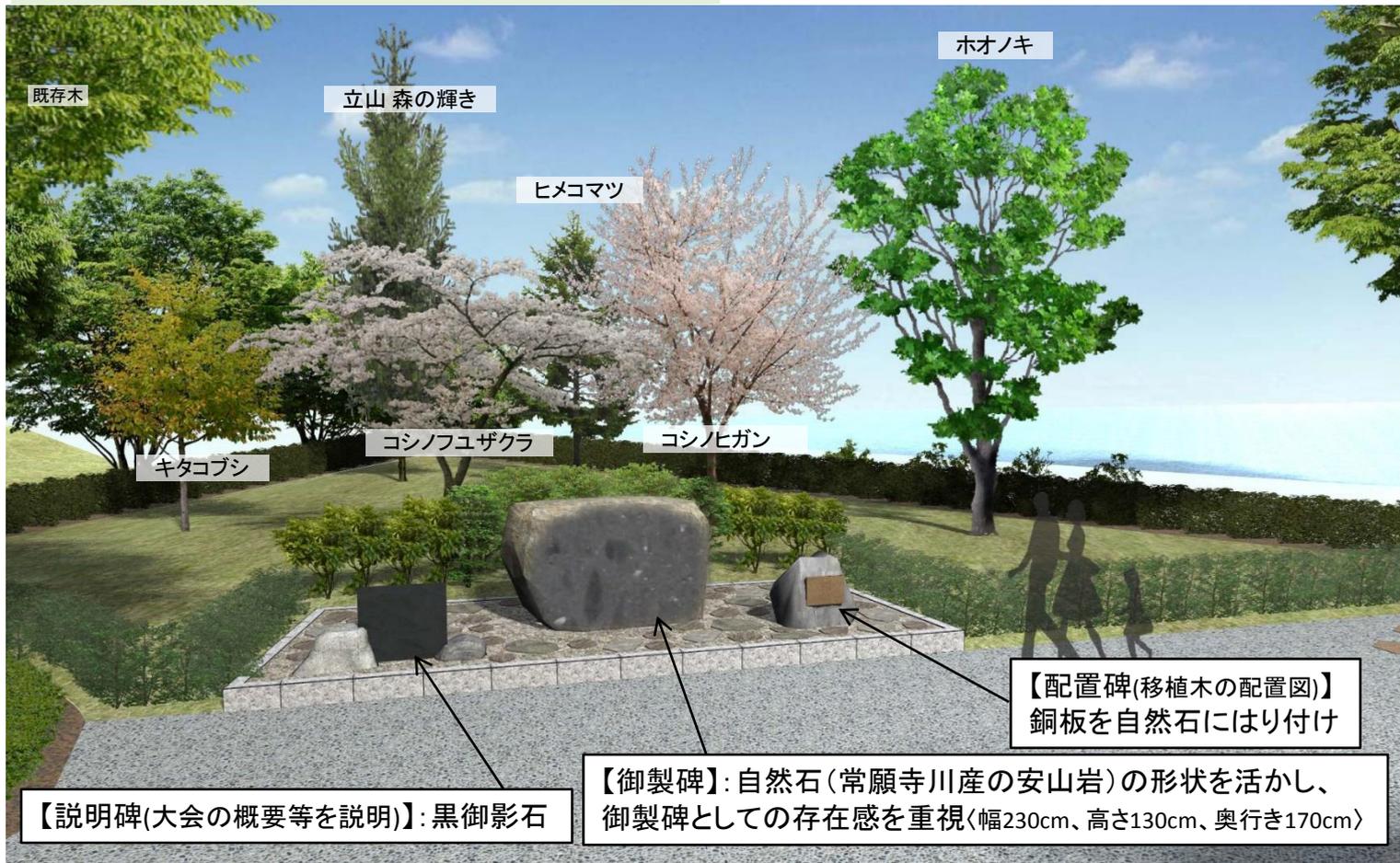
- ・全体として、周囲の景観と調和しており、自然に溶け込んでいる。
- ・見学者を迎え入れる親しみやすさが感じられる。

5 今後の予定

平成30年3月中旬 完成
3月下旬 除幕式

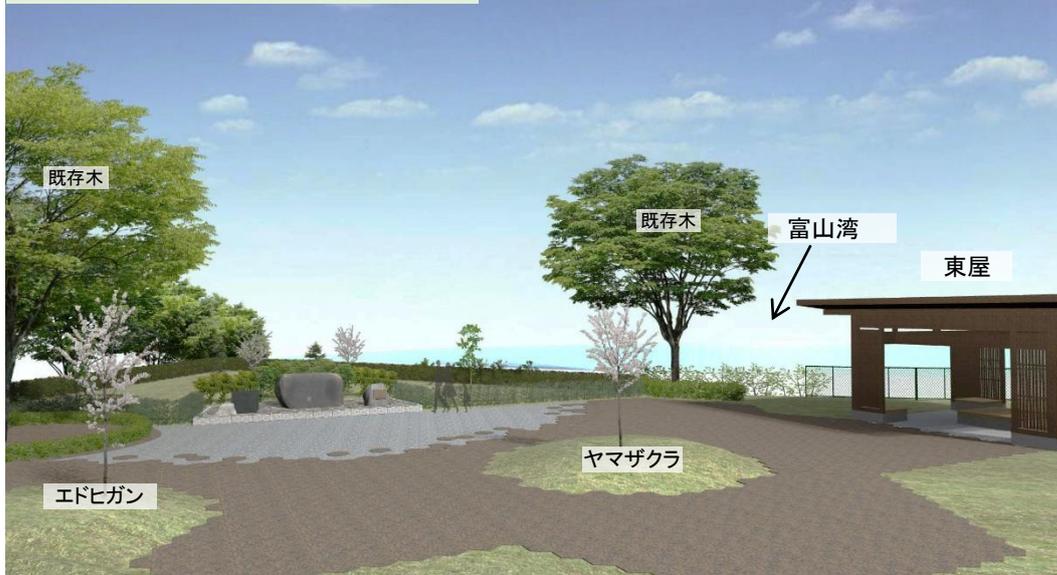
第68回全国植樹祭お手植え木の移植及び御製碑の設置

◇お手植え木及び御製碑の20年後のイメージ



【移植のポイント】: 御製碑を包み込む2種類のサクラとそれを守るように4本の高木を配置

◇整備直後の全体イメージ



【整備のポイント】

大会のテーマとなった本県の豊かな自然や森・川・海のつながりを表現

○設置場所: 緑豊かな周辺の景観と富山湾の眺望に配慮

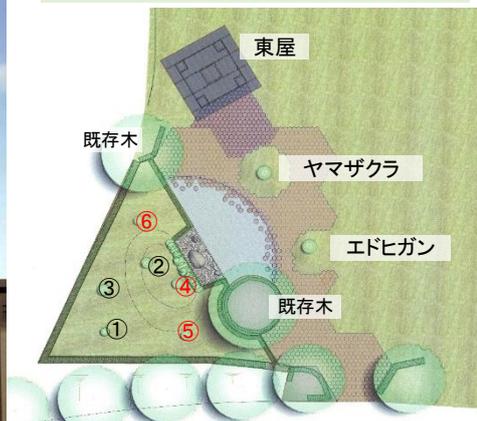
○公園内の既存木(ケヤキ)の活用: 将来にわたり移植木との調和を図るとともに、移植まもない苗木を強風や強い日差しから守る

○東屋: 大会初の木製テントに活用した構造材(県産材)を再利用

○2本のサクラを植樹: エドヒガン(※1)とヤマザクラ(※2)を植栽し、運動広場の一角を大会のメモリアルスペースとしてゾーニング

※1 天皇陛下のお手播き樹種、 ※2 皇后陛下のお手播き樹種

◇お手植え木等の配置



○天皇陛下のお手植え木

① 優良無花粉スギ
「立山 森の輝き」

② コシノヒガン

③ ヒメコマツ

○皇后陛下のお手植え木

④ コシノフユザクラ

⑤ キタコブシ

⑥ ホオノキ